

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	06 07 03	中期総合計画主要施策番号	2-08	担当課	部・課	商工労働部 労働雇用課	
事業名	勤労者福祉施設整備事業				内線	2474	
					E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S50 ~	根拠法令等	勤労者福祉施設条例、勤労者福祉施設管理規則				
実施方法	直接実施					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	・勤労者の文化教養、体育及び娯楽の場を、安全・快適な状態で提供することにより、福祉増進を図る。				
	対象	・勤労者				
	目指すべき姿	・利用者が安全、快適な施設利用ができる環境が整備される。				
	事業内容	・県下7地区の県立勤労者福祉センター等の施設整備(修繕)を行う。				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)		千円	13,161	7,937	2,957	
	決算額 (B)		千円	5,666	7,619		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	5,666	7,619	2,957	
	概算人件費	従事する職員数	人	0.10	0.10	0.10	
		概算人件費 (C)	千円	832	826	826	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	6,498	8,445	3,783	(H23への繰越額:7,937千円)	

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	施設整備(活)		箇所	5	5	3	
	施設利用人数(成)		人	689,593	667,341	668,000	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 勤労者福祉施設整備事業		円/人	9	13	6	
(効率指標 算出式) 概算事業費 / 施設利用者数							

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	緊急、不測事案を優先に考え、計画的な施設整備(修繕)を行い、利用者の安全等の確保を図る。		・平成22年度に前倒しで施設整備(修繕)を実施したため、平成23年度は前年度からの繰越事業のみであったが、安全・快適な施設利用ができるよう、平成24年度については引き続き必要な整備(修繕)を行う。				b 期待どおり

事業の課題	区分		判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・勤労者の多趣味化などにより利用状況は前年並みを維持しており、ニーズは高いと思われる。県有施設であるため、施設整備(修繕)は県が行う必要がある。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・建設年度の古い施設については、引き続き、修繕の必要な優先順位の高い施設から計画的な整備(修繕)を行っていく必要がある。				
	特記事項	・施設の在り方について、長野県労働問題審議会の「県立勤労者福祉施設在り方検討に係る専門委員会」で検討が進められたところ、所在市町への譲渡を基本として協議していく方針が審議会で承諾された。(平成23年10月25日)				